

平成19年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		学校開放運営委託及び学校開放施設等維持管理				整理番号	781	枝番号				
担当部課名		社会教育スポーツ課		コード	601601	連絡先 電話番号	1665	昨年度 整理番号	787	昨年度 枝番号		
係名					学校開放担当			上位施策名		No		
予算事業名					学校等開放			コード		81200	地域への学校開放	60
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		54 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野 <input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 協働計画事業				
	事業の種類			<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理		根拠法令等						
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内在住・在勤・在学の10名以上で構成された団体		(1) 社会教育法第44、45、47,48条 (2) スポーツ振興法 (3) 杉並区立学校に関する規則						
	活動内容（事務事業の内容、やり方、手順）			区立小中学校の開放施設を登録団体等に開放する。25の小中学校で利用者団体協議会が組織され、その連合体である学校開放連合協議会に施設の利用調整、交流事業の推進等を委託。また、学校開放に必要な備品や維持管理等を行う。								
	活動指標名(式)			成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) 全体利用人数 (2) 講座開催回数								
区分		単位	16年度実績		17年度		18年度		19年度計画	目標値 22年度	目標値に対する18年度の達成率%	
指標	活動指標(1)		人	691,900	700,000	693,482	700,000	720,728	700,000	700,000	103.0	
	活動指標(2)		講座	3	4	3	4	3	4	4	75.0	
	成果指標(1)		人	229,402	250,000	233,031	250,000	229,609	250,000	250,000	91.8	
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	41,405	50,646	43,959	45,470	41,934	41,930	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)		
	(内) 投資的経費等		千円									
	(内) 委託費		千円	6,847	7,303	6,848	7,315	6,785	7,315			
	職員数(常勤 非常勤)		人	1.83 3.00	1.83 3.00	1.70 3.00	1.83 3.00	1.83 2.68	1.83 2.68			
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)		千円	16,653	16,580	15,402	16,580	16,580	16,580		
		非常勤職員分		千円	8,640	8,670	8,670	8,490	7,584	7,584		
	総事業費 + +		千円	66,698	75,896	68,031	70,540	66,098	66,094			
	単位あたりコスト(-)÷		円	96	108	98	101	92	94			
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都等からの支出金		千円								
特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0	0				
差引: 一般財源 -		千円	66,698	75,896	68,031	70,540	66,098	66,094				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
18年度の主な取組み			内 容				規模	単位	事業費(千円)			
			学校開放に伴う光熱水費				1	式	20,939			
			維持管理費				1	式	7,391			
			学校開放事業運営委託				1	式	6,785			
			建築工事費				1	校	2,908			
その他 (清掃手数料、建物管理費)						3,911						

平成19年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 781 枝番号

18年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 18年度達成率%	103.0	活動指標(2)の 18年度達成率%	75.0	18年度予算 執行率%	92.2
前年度の改革案の取り組み状況 (19年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		今年度、開放用の詰所の改修工事は行わないため。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	開放実施校 昭和29年 小学校2校 昭和61年 小中学校66校		昭和40年 小中学校50校 平成18年 小中学校67校			
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	学校施設の利用希望は強い。しかし、クラブ活動や学校行事などの増により、開放時間や施設の利用が困難になっている現状があり、登録団体の利用と学校利用の調整が求められている。					
	今後の予測	開放時間や開放施設の充実を求める要望と、学校教育による生徒・児童の活動の調整が必要になってくる。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 大(理由)	理由:各利団協における調整会議で、利用日の調整等を行うなど、学校開放施設は有効に活用されている。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる() 成果向上のための方策 その他(具体的内容)	理由または具体的内容: 理由または具体的内容:学校開放連合協議会が登録団体の要望を把握し、団体間の交流事業が積極的に行えるよう支援を行う。					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由)	理由または具体的内容:登録団体は無料、一般目的外利用は有料であるが、施設の有効活用であるため現行が適切である。					
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由)	理由または具体的内容:効率的運営に努めている。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 一部実現している(^)	協働等の今後のあり方:		<input checked="" type="radio"/> 実施継続 <input type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 NPO・ボランティア・市民活動団体(^)	協働等による成果と課題 開放施設の利用調整は区との委託契約により行っている。					
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%未満に相当] (具体的内容)						

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 利用者団体協議会が登録団体と一緒に、交流がさらに促進できるよう支援する。	
区と利用者団体協議会との調整等を行っていく。		
20年度方針	(1) 20年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減な <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
	(2) 理由	学校開放連合協議会との調整を進め、交流事業の推進に努める。

平成19年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		小学校校庭開放(遊びと憩いの場開放)					整理番号	782	枝番号					
担当部課名		社会教育スポーツ課		コード	601601	連絡先電話番号	1665	昨年度整理番号	788	昨年度枝番号				
係名		学校開放担当		上位施策名				No						
予算事業名		学校等開放		コード	81200	地域への学校開放				60				
事務事業の概要	事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		61 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野 <input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 協働計画事業		政策番号		施策番号		事業コード	
	事業の種類		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理		根拠法令等									
	対象		<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 保護者付き添いの幼児及び、児童と高齢者		(1) 社会教育法第44,45,47,48条 (2) スポーツ振興法第13条 (3) 杉並区立学校の開放に関する規則									
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)		土・日と学校休業日及び水曜日の放課後に、小学校の校庭を開放し、保護者同伴の幼児や小学生及び高齢者に憩いの場として提供する。開放時には利用者の事故防止、遊具の貸出し・管理など開放が円滑に行われるよう指導員を配置している。		事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 児童、高齢者等が、身近な学校の校庭を開放することで、のびのびとさらには安全で遊べるようにする。									
	活動指標名(式)		(1) 校庭開放利用者数 (2)		成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) 開放校 (2)									
区分		単位	16年度実績	17年度		18年度		19年度計画	目標値22年度	目標値に対する18年度の達成率%				
指標	活動指標(1)		人	179,790	200,000	174,709	200,000	179,859	200,000	200,000	89.9			
	活動指標(2)													
	成果指標(1)		校	43	43	43	43	42	43	43	97.7			
	成果指標(2)													
総事業費・コスト把握	事業費		千円	30,533	40,704	29,505	39,534	28,723	40,125	特記事項 (指標、事業費等の変化の理由など) 高井戸小学校については改築工事のため遊びと憩いの場は(18年度)中止とした。				
	(内) 投資的経費等		千円											
	(内) 委託費		千円											
	職員数(常勤 非常勤)		人	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30				
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)		千円	2,730	2,718	2,718	2,718	2,718	2,718				
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0	0				
	総事業費 + +		千円	33,263	43,422	32,223	42,252	31,441	42,843					
	単位あたりコスト(-)÷		円	185	217	184	211	175	214					
	財源	受益者負担分		千円										
		国・都等からの支出金		千円										
特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0	0						
差引: 一般財源 -		千円	33,263	43,422	32,223	42,252	31,441	42,843						
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0						
18年度の主な取組み		内 容						規模	単位	事業費(千円)				
		学校開放指導員謝礼						1	式	27,913				
		医薬品・遊具						1	式	477				
		保険						1	式	333				
		その他 ()								0				

平成19年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 782 校番号

18年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 18年度達成率%	89.9	活動指標(2)の 18年度達成率%	18年度予算 執行率%	72.7
		学校の改修工事や雨天等で開放中止に伴い、指導員謝礼の実績変動による。				
前年度の改革案の取り組み状況 (19年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		学校の校舎建設工事により高井戸小学校は開放中止、方南小学校については校舎隣接地の施設を水曜日の放課後のみ実施した。				
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	小学校の校庭開放は、遊び場確保対策の目的で実施され、平成6年度には「子ども区議会」の要望をきっかけに、それまでの土、日に加え水曜日の放課後も実施することになった。				
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	児童団体(主にサッカー、野球)から、遊びと憩いの場の開放時間帯を団体に利用させてほしい、反面、児童団体が利用しているため、危険で個人の利用がしにくい等の意見もある。				
	今後の予測	遊びと憩いの場の事業の推進と、児童団体の利用の調整が課題である。				
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 中(理由)	理由: 親しみのある学校の校庭が使えるため、この事業の役割は大きい。				
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる() 成果向上のための方策 実施主体の変更(具体的内容)	理由または具体的内容: 理由または具体的内容: 指導員研修等を行い、時々課題を提起するとともに、指導員としての役割を再度認識してもらうことで、本事業の充実が図れる。				
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由)	理由または具体的内容: 既存の施設の有効活用の一環としての事業であり、また、児童・高齢者等への場の提供であるため。				
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由)	理由または具体的内容: 安全確保など指導員の役割は大きく、有償の指導員の配置で実施していく。				
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 実現していない(今後可能性あり)(具体的内容)	協働等の今後のあり方:		<input type="radio"/> 実施継続 <input type="radio"/> 推進 <input checked="" type="radio"/> 行政直轄		
	(2) 協働等の相手	協働等による成果と課題: 今後、PTAなど地域住民との協働を図ることの検討が必要である。				
	(3) 協働等の形態					

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 利用者にとって安全に利用できるよう、指導員の役割を引き続き発揮できるよう研修の充実等を図っていく。	
20年度方針	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 指導員に対する定期的な研修等を実施し、充実した運営を行っていく。	
	(1) 20年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減な <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
	(2) 理由 利用者にとってより利用しやすい事業になるよう、学校を含めて調整を図っていく。	

平成19年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		学校開放連合協議会補助金				整理番号	783	枝番号				
担当部課名		社会教育スポーツ課		コード	601601	連絡先電話番号	1665	昨年度整理番号	789			
係名		学校開放担当		上位施策名				No				
予算事業名		学校等開放		コード	81200	地域への学校開放						
事業開始年度		<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		58年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業		分野	政策番号			
事業の種類		<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理				<input type="checkbox"/> 行革計画事業		<input type="checkbox"/> 協働計画事業				
事務事業の概要	対象		<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 中学校23校と小学校2校で組織されている利用者団体協議会(利団協)の連合体組織		根拠法令等							
	活動内容(事務事業の内容、やり方、手順)		25利団協の連合体である学校開放連合協議会が自主事業などを実施するために必要な事業費・活動費を補助する。		事業の目標(対象をどのような状態にしたいのか)							
	活動指標名(式)		(1) 助成件数 (2)		成果指標名(式) (代)=適当な指標がない場合の代替指標							
					(1) 活動回数(役員会、広報委員会、総会、自主事業) (2) 自主事業参加人数							
区分		単位	16年度実績		17年度		18年度		19年度計画	目標値22年度	目標値に対する18年度の達成率%	
指標	活動指標(1)		件	1	1	1	1	1	1	1	100.0	
	活動指標(2)											
	成果指標(1)		回	767	900	750	900	774	900	900	86.0	
	成果指標(2)		人	11,121	15,000	10,111	14,000	10,768	14,000	14,000	76.9	
総事業費・コスト把握	事業費		千円	1,181	1,181	1,181	931	931	931	特記事項 (指標、事業費等の変化の理由など)		
	(内)投資的経費等		千円									
	(内)委託費		千円									
	職員数(常勤 非常勤)		人	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30	0.30		
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)		千円	2,730	2,718	2,718	2,718	2,718	2,718		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0	0		
	総事業費 ++		千円	3,911	3,899	3,899	3,649	3,649	3,649			
	単位あたりコスト(-)÷		円	3,911,000	3,899,000	3,899,000	3,649,000	3,649,000	3,649,000			
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都等からの支出金		千円								
特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0	0				
差引:一般財源 -		千円	3,911	3,899	3,899	3,649	3,649	3,649				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
18年度の主な取組み			内 容					規模	単位	事業費(千円)		
			学校開放連合協議会補助金					1	式	931		
			その他 ()							0		

平成19年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 783 枝番号

18年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 18年度達成率%	100.0	活動指標(2)の 18年度達成率%		18年度予算 執行率%	100.0
		年2回の「学校開放だより」の発行、定期的な役員会での情報交換等を実施。					
前年度の改革案の取り組み状況 (19年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		各利用者団体の年間行事を報告し、他利団協の参考になるよう共有した。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	開始当初から25の利団協で活動してきているが、登録団体の増、生徒のクラブ活動の活発などにより、登録団体の活動時間の確保がしにくく調整会議の運営が大変になりつつある。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	登録団体は施設の優先利用等のメリットがあるが、学校利用の増加により、利用困難な状況が出てきているとの意見が寄せられている。					
	今後の予測	利団協やブロック内の交流がさらに活性化されるよう支援を行っていく。また、団体間等の交流の活性化は総合型スポーツ文化活動に発展していくことが期待できる。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 中(理由)	理由: 区民の自主的なスポーツ文化活動に対する場の提供や団体間の支援等を行ってきている。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか ある程度できる()	理由または具体的内容:					
	成果向上のための方策 その他(具体的内容)	理由または具体的内容: 連合協議会への協力、支援を強めていく。					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由)	理由または具体的内容: 区民の自主的団体であるスポーツ・文化活動への祖家面的支援であるため。					
(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由)	理由または具体的内容: 最小限の必要な活動費で事業を行っている。						
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している(^)	協働等の今後のあり方:		<input checked="" type="radio"/> 実施継続 <input type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 NPO・ボランティア・市民活動団体(^)	協働等による成果と課題 ・年2回の広報紙の発行 ・定期的な役員会開催による情報交換、課題の検討など					
	(3) 協働等の形態 協働[補助・助成](具体的内容)						

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 学校利用の調整のあり方や各利団協の交流事業の推進など役員会で、議論を深められるよう提起をしていく	
20年度方針	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法 自主的団体としての自主性を尊重しつつ理解と合意を図っていく。	
	(1) 20年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減な <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
(2) 理由 引き続きスポーツ文化活動の活性化に向け支援をする。		

平成19年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名		学校プール開放			整理番号	784	枝番号				
担当部課名	社会教育スポーツ課	コード	601601	連絡先電話番号	1665	昨年度整理番号	790	昨年度枝番号			
係名	学校開放担当	上位施策名			No						
予算事業名	学校等開放	コード	81200	地域への学校開放			60				
事務事業の概要	事業開始年度	<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成	45 年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業	分野	政策番号	施策番号	事業コード		
	事業の種類	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規			<input type="checkbox"/> 行革計画事業	<input type="checkbox"/> 協働計画事業					
	対象	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他			根拠法令等						
	区内在住・在勤・在学			(1) 社会教育法第44,45,47,48条 (2) スポーツ振興法第13条 (3) 杉並区立学校の開放に関する規則							
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)	区立小中学校22校前後のプールを開放。また、一部を利団協に運営委託し、その他の開放校は運営管理・清掃を含めて業者に委託。区は、開放プールの巡回等を行い、利団協、委託業者への安全指導等を行う。		事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか)							
活動指標名(式)	(1) 利用人数 (2) 開放延べ日数		成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) プール開放1日当たりの利用人数 (2)								
区分		単位	16年度実績	17年度		18年度		19年度計画	目標値22年度	目標値に対する18年度の達成率%	
指標	活動指標(1)		人	10,664	15,000	11,340	15,000	9,473	15,000	63.2	
	活動指標(2)		日	252	285	275	285	264	285	92.6	
	成果指標(1)		人	42	53	41	53	35	53	66.0	
	成果指標(2)										
総事業費・コスト把握	事業費		千円	21,407	26,929	23,827	26,295	23,013	26,295	特記事項 (指標、事業費等の 変化の理由など)	
	(内) 投資的経費等		千円								
	(内) 委託費		千円	17,347	20,902	19,281	20,696	19,302	20,696		
	職員数(常勤 非常勤)		人	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70	0.70		
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)		千円	6,370	6,342	6,342	6,342	6,342	6,342	
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0	0	
	総事業費 + +		千円	27,777	33,271	30,169	32,637	29,355	32,637		
	単位あたりコスト(-)÷		円	2,605	2,218	2,660	2,176	3,099	2,176		
	財源	受益者負担分		千円							
		国・都等からの支出金		千円							
特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0	0			
差引: 一般財源 -		千円	27,777	33,271	30,169	32,637	29,355	32,637			
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
18年度の主な取組み		内 容					規模	単位	事業費(千円)		
		プール開放運営委託費					1	式	19,302		
		維持管理費					1	式	1,917		
		備品購入					1	式	445		
		光熱水費					1	式	807		
		その他 (建物管理費・保険料・通信費)							542		

平成19年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 784 枝番号

18年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 18年度達成率%	63.2	活動指標(2)の 18年度達成率%	92.6	18年度予算 執行率%	87.5
		開放を予定していたプール開放校が学校改修工事等で開放中止となったため。					
前年度の改革案の取り組み状況 (19年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)		ふじみ野市のプール事故を契機に、利用者にとって安全で快適に利用できるよう、監視員に対して事前研修会の充実や日常の監視業務の徹底の充実などを業者に指導し、安全対策を図った。					
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	向陽中学校のプール開放から始まったこの事業は19年度は19校で実施。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	夜間開放している阿佐谷中学校の利用者は多い。					
	今後の予測	天候等の影響を受けるが、無料で気軽に利用できる学校のプールとしての役割は今後とも大きい。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 中(理由)	理由: プールは夏休み中に開放しているため、親子も気軽に利用できる施設となっている。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか できない(理由) 成果向上のための方策	理由または具体的内容: 利用者にとって安全に利用できる施設として、管理運営は利団協及び民間業者に委託し、実績を上げてきている。					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由)	理由または具体的内容: 理由または具体的内容: 学校施設の有効利用であり、主な利用者は児童でもあるため。					
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由)	理由または具体的内容: 業務は委託しているため。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している(^)	協働等の今後のあり方:		<input checked="" type="radio"/> 実施継続 <input type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者(^)	協働等による成果と課題 民間業者と利団協への委託。					
	(3) 協働等の形態 委託 [業務量の50%以上に相当] (具体的内容 ▼)						

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input type="radio"/> 現状維持 <input checked="" type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 (利用者が快適で安全に利用できるよう継続して取り組む。) 利用者が少ない開放校については見直しが必要である。	
20年度方針	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法	
	(1) 20年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減な <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
(2) 理由 利用者にとって安全で快適に利用できるよう効率的に運営していく。		

平成19年度 杉並区事務事業評価表

評価対象事務事業名			幼稚園園庭及びプール開放				整理番号	785	枝番号			
担当部課名			社会教育スポーツ課		コード	601601	連絡先電話番号	1665	昨年度整理番号	791	昨年度枝番号	
係名			学校開放担当				上位施策名		No			
予算事業名			学校等開放		コード	81200	地域への学校開放		60			
事務事業の概要	事業開始年度			<input checked="" type="radio"/> 昭和 <input type="radio"/> 平成		58年度		<input type="checkbox"/> 実施計画事業 分野 <input type="checkbox"/> 政策番号 <input type="checkbox"/> 施策番号 <input type="checkbox"/> 事業コード <input type="checkbox"/> 行革計画事業 <input type="checkbox"/> 協働計画事業				
	事業の種類			<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 一部新規 <input type="checkbox"/> 臨時・単年度 <input type="checkbox"/> 内部管理		根拠法令等						
	対象			<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 区内在住の保護者同伴の幼児		(1) 社会教育法第44,45,47,48条 (2) スポーツ振興法第13条 (3) 杉並区立学校の開放に関する規則						
	活動内容 (事務事業の内容、やり方、手順)			各園2名の指導員を配置し、区立幼稚園のプールを開放する。		事業の目標 (対象をどのような状態にしたいのか) 幼児が水になれる場としてプール開放をする。						
	活動指標名(式)			(1) 利用人員 (2) 開放延べ日数		成果指標名(式) (代) = 適当な指標がない場合の代替指標 (1) プール開放1日あたりの利用人数 (2)						
指標	区分		単位	16年度実績	17年度		18年度		19年度計画	目標値22年度	目標値に対する18年度の達成率%	
	活動指標(1)		人	1,810	2,000	1,642	2,000	1,080	2,000	2,000	54.0	
	活動指標(2)		日	52	52	39	52	39	52	52	75.0	
	成果指標(1)		人	35	40	42	40	27	40	40	67.5	
	成果指標(2)											
総事業費・コスト把握	事業費		千円	747	1,048	604	848	563	848	特記事項 (指標、事業費等の変化の理由など)		
	(内) 投資的経費等		千円									
	(内) 委託費		千円									
	職員数(常勤 非常勤)		人	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10		
	人件費	常勤職員分(超勤分含む)		千円	910	906	906	906	906	906		
		非常勤職員分		千円	0	0	0	0	0	0		
	総事業費 + +		千円	1,657	1,954	1,510	1,754	1,469	1,754			
	単位あたりコスト(-)÷		円	915	977	920	877	1,360	877			
	財源	受益者負担分		千円								
		国・都等からの支出金		千円								
特定財源計 +		千円	0	0	0	0	0	0				
差引: 一般財源 -		千円	1,657	1,954	1,510	1,754	1,469	1,754				
受益者負担比率 ÷		%	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
18年度の主な取組み			内 容					規模	単位	事業費(千円)		
			プール開放指導員謝礼					78	人	281		
			光熱水費					3	園	195		
			維持管理費					1	式	77		
			指導員研修費					5	人	10		
			その他 ()							0		

平成19年度 杉並区事務事業評価表

整理番号 785 枝番号

18年度予算執行状況 (節減努力・未達理由等)		活動指標(1)の 18年度達成率%	54.0	活動指標(2)の 18年度達成率%	75.0	18年度予算 執行率%	66.4
		工事による開放園減のため。					
前年度の改革案の取り組み状況 (19年度予算を削減または増額している場合、関連する新規事業がある場合にはその概要も明記)							
事業環境の変化	事業開始当初から 現在までの変化	プールが設置されている幼稚園でプール開放を行ってきている。					
	事業に対する住民の意見 (事業に対する期待 ・要望・苦情など)	身近に幼児が利用できるプールが少ないため、気軽に利用できる幼稚園プール開放への要望は高い。					
	今後の予測	毎年一定の利用者があり、保護者や幼児からの要望は減らないと思われる。					
事業のあり方点検	(1) 施策への貢献度は大きいか 貢献度 中(理由)	理由: 身近なプールとしての開放の役割は高い。					
	(2) 現在の事業費で成果を向上させることができるか できない(理由) 成果向上のための方策	理由または具体的内容: 現在の事業費で成果を挙げてきている。					
	(3) 受益者負担の見直し余地は ない(理由)	理由または具体的内容: 既存のプールの有効活用であり、また、徴収事務に要する経費を考慮すると利用料等の徴収は効率的ではない。					
	(4) コストを下げる余地はあるか ない(理由)	理由または具体的内容: 利用者の安全確保や施設開放の準備などのために、指導員を配置するなど、円滑な開放を効率的に行っている。					
協働等点検	(1) 協働等は実現しているか 十分に実現している(^)	協働等の今後のあり方:		<input type="radio"/> 実施継続 <input checked="" type="radio"/> 推進 <input type="radio"/> 行政直轄			
	(2) 協働等の相手 企業・個人事業者(^)	協働等による成果と課題 指導員は幼稚園に推薦依頼し、謝礼を支払っている。また、清掃は業者委託で処理している。					
	(3) 協働等の形態 協働[補助・助成](具体的内容)						

今後の事業のあり方 (中長期)	成果: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減	コスト: <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 減
	(1) 改革案の概要(いつまでに、どうかたちに) 事業のあり方点検欄を踏まえて記入 現行どおり進めていく。	
20年度方針	(2) 改革案を実施するにあたっての阻害要因と克服方法	
	(1) 20年度予算見積の方向性	<input type="radio"/> 大幅増 <input type="radio"/> 増 <input checked="" type="radio"/> 増減な <input type="radio"/> 減 <input type="radio"/> 大幅減 <input type="radio"/> 予算なし
(2) 理由 引き続き現行予算の効率化を図りながら推進していく。		